とどろきっ子

令和５年度　学校だより
２月号
千葉市立轟町小学校
令和６年２月１３日(火)

他者と協力して成し遂げる体験を

校長

立春が過ぎ、南門付近の梅の花は１月下旬に満開を迎えています。そんな春到来のムードを壊すように、先週は雪に見舞われました。幸い2㎝程度の積雪で済んだので、登校時の支障は大きなものとなりませんでした。そんな中、子供たちは、朝からわくわくムードでした。昇降口前の雪で雪だるま(ミニ)を作る子、素手で雪を固めて遊んでいる子等々、「子供は風の子」と言わんばかりに活動的でした。「業間休みは雪遊びできるかなぁ。」と私に聞いてきた子もいましたが、残念なことに、その後、雨が降り、雪はほとんど融けてしまいました。大人には厄介な雪も、子供たちには人気者です！

1月 23 日に千葉市球技大会が、緑町小学校を会場として開催されました。種目は、女子はバスケットボール、男子はサッカーで、緑町小、弥生小、轟町小の3校によるリーグ戦です。6 年生はこの日を目指して、12 月から練習を積んできました。試合前日に行われた激励会では、迫力のある試技に下級生のみんなからあこがれの眼差しを注がれていました。その甲斐もあり、当日はどれも白熱した好ゲームとなりました。結果は、男女共に準優勝！！選手たちの最後の最後まであきらめない姿勢に応援も熱がこもります。特に、轟町小の応援は素晴らしく、どこからともなく「チャチャチャと・ど・ろ・き、チャチャチャと・ど・ろ・き」と湧き上がる歓声、まさに、選手と応援が一つとなった素晴らしいチームです。そのことに私は一番感動しました。応援は間違いなく優勝です！「頑張っている人を応援する」土壌がしっかりと育まれていると実感させられました。そして、もう一つ素晴らしいと思ったことがあります。それは選手の皆さんが全員楽しんでプレーしていたことです。激励会終了後に、「明日(の球技大会)楽しみ？」と聞いたところ、「楽しみです！」と力強く答えてくれました。その言葉通り、誰もが最後まで楽しそうにプレーをしていました。終了間際にシュートを決めた女子選手の満足感いっぱいの笑顔は、とても印象的です。そんな一人一人の前向きな行いの積み重ねが、轟町小を活気のある楽しい学校にしてくれているのだと改めて思いました。応援を含めた全6年生の皆さん、本当によく頑張りました！ありがとうございました。

1月 31 日には、体育委員会主催の長縄大会がありました。なかよしグループごとに長縄を跳んだ回数を数えます。長縄を回す6年生、それに合わせて跳ぶ子、応援する子、一緒に声を合わせて回数を数える子等々、一人一人がみんなと協力して自分にできることを一生懸命にしていました。さらに、回っている長縄を跳ぶことが苦手な子の順番になると、突然回していた縄が、ニョロニョロと跳びやすくなります。回している6年生の息もぴったりで、実にスムーズな切り替えです。跳ぶ子に合わせて公平にフォローをし、全員が自分にできることのベストを尽くす。とても素晴らしいことです。

学校教育の意義の一つに、「他者と協力して、成し遂げる体験を積み重ねることができる」ということがあると考えています。今回、紹介した「球技大会」「長縄大会」の取り組みも、まさしく「他者と協力して成し遂げる場」となっていました。我々教職員一同は、そんな子供たちを、これからも認め励ましていきます。保護者の皆様も、本校の教育活動へ、一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

最後にお伝えしますが、長縄大会の優勝は、もちろんベストを尽くしていた全校の皆さんです！

行事予定

2月

19日(月)　学力検査(全学年)　A5日課
20日(火)　学力検査(1, 2. 3, 5年)
22日(木)　6年生を送る会・学校評議員会
　　なかよし活動
23日(金)　【祝日】天皇誕生日
26日(月)　A4 日課
27日(火)　A5 日課　ジェフ千葉学校訪問(1, 2年)
28日(水)　A5 日課
29日(木)　A5日課

○学年末・学年初め休業日(～4/4)
○R6年度着任式・始業式(4/5)

3月

1日(金)　A4 日課
6日(水)　全校集会(12:50)
7日(木)　卒業バイキング給食(6年)
14日(木)　卒業式リハーサル(4～6年)
15日(金)　大掃除
18日(月)　お別れ式(A4日課　5年生以外)
　　卒業式前日準備(A5 日課　5年のみ)
　　給食最終日
19日(火)　第68回卒業証書授与式
20日(水)　【祝日】春分の日
21日(木)　B 日課
22日(金)　B 日課
25日(月)　B 日課　修了式・離任式

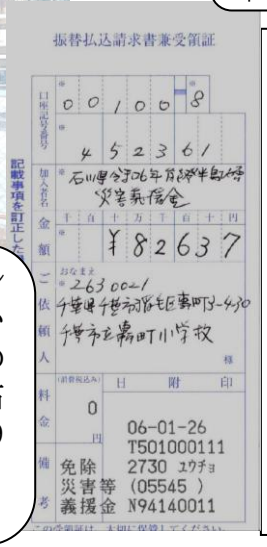
おしらせ

育ってきています。
子供たちの
「主体的に取り組む力」

児童委員会の5年生が中心となって運営された「球技大会激励会」。6年生の選手児童も、学校代表としての自覚ももった立派な態度で、会に臨んでいるのが印象的でした。

体育委員会の児童が企画・運営を行った「全校なわとび大会」。朝礼台の上で、マイクを使って懸命に盛り上げている委員の姿が見られました。

毎朝寒い中、懸命に募金を呼びかけたボランティア委員会の子供たち。その一生懸命な想いが、多くの子供たち・保護者の皆さんや地域の方々に伝わり、多くの「真心」となりました。※石川県HP「義援金をお寄せいただいた方々(6907番目)」に掲載されています。
※下記及びメール文のURLをご参照ください。



【「届け　私たちの真心(まごころ)」 能登半島地震　支援募金について】

ボランティア委員会が中心となって、年始に起きた「能登半島地震」の義援募金活動を、1月18日～24日まで正門横や西門前で行いました。多くの子供たちが協力してくれて、中には「お年玉の半分を募金する！」と言う子や通りかかる轟町中の生徒、通勤している一般な方まで募金をしてくださり、集まった総額はなんと「82,637 円」！私たちの真心(まごころ)が、能登半島の被災された方々に届き、いち早い復興を願うばかりです。保護者の方々、ご協力ありがとうございました。

https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suitou/documents/20240209gienkouhyou2.pdf

【自転車の安全利用及びヘルメット着用の促進について】

千葉県警察本部より自転車の交通ルール及び自転車に乗車する際のヘルメット着用についてのチラシが届きました。本日すぐーるで配信するデータをご覧いただき、お子さんの自転車利用について考える機会にしてください。

【青少年のインターネット利用にかかる「保護者向け」普及啓発リーフレットについて】

こども家庭庁より、子供たちの情報発信をきっかけとするトラブルに対する取組等の推進に着目し、自画撮り被害や誹謗中傷等への対応、フィルタリングの活用や家庭でのルールづくり等を紹介した保護者向けのリーフレットの案内依頼がきましたので、右のQRコードにてご案内します。